

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

## ② 施設・事業所情報

名称：ほっぺるランド横浜岡野	種別：認可保育所
代表者氏名：五十嵐良江	定員（利用人数）：60名(63名)
所在地：横浜市西区岡野2-6-6 ISAビル2階	
TEL：045-594-7142	ホームページ： https://hoppel-land.com/introduces/171
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成26年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 テノ、コーポレーション	
職員数	常勤職員： 18名 非常勤職員 2名
専門職員	（専門職の名称） 名
	（保育士） 13名 （栄養士） 1名 （調理員） 2名
施設・設備の概要	（居室数）1～3歳児 3室 （設備等）
	4～5歳児 1室 鉄骨造りビルの2階：394㎡、 隣接屋外園庭：115㎡

## ③ 理念・基本方針

<p>【保育理念】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもには、安全な環境の中で身体的・精神的発達が得られる養護と教育が一体となった保育を提供します。</li> <li>家庭のワークライフバランスを実現できる育児支援を行い、地域の人々や関係各機関と連携し、未来を担う子どもの成長を共に喜び合います。</li> </ul> <p>【保育方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの人権や主体性を尊重し、子どもの最善の利益を守る。</li> <li>家庭との連携の下、子どもの状況や発達過程を踏まえ、養護と教育を一体的に行う。</li> <li>子ども達が心地よく生き生きと過ごし、心身ともに健やかに成長して行くために、もっともふさわしい生活を豊かに作りあげていく。</li> </ul>
--

## ④ 施設・事業所の特徴的な取組

<p>【立地および施設の概要】</p> <p>ほっぺるランド横浜岡野は、相鉄線平沼橋駅から徒歩7分、JR横浜駅から徒歩15分、昔の面影が残る古くからの工場や商店と最近増えてきた新しいマンションが混在する地域に位置しています。近隣には大小の広場や公園が点在しています。福岡市に本社を置く東証マザーズ上場の株式会社テノ、ホールディングスの子会社が平成26年4月に開園し、7年目の保育園です。保育室は5階建てビルの2階部分、園庭は1階駐車場の一角にあり、1～5歳児63名（定員60名）が在籍しています。</p>
--

### 【園の特徴】

目指す保育の子ども像として、「自分でできることの範囲を拡げながら、意欲的に取り組む子ども」「集団の中で生き生きと活動し、仲間を大切にできる子ども」「様々な体験を通して感動し、伸び伸びと表現できる子ども」を明示しています。

3歳児以上は週1回英会話を行っています。戸外遊びも積極的に取り入れ、近隣の公園などに行ったり、園庭で遊んだりしています。散歩の際は、異年齢交流も行っています。

年齢別の「食育年間計画表」を作成して、野菜や米作り、アイスやおはぎ、豚汁、スイートポテト作り、野菜の皮むきなど、毎月年齢に応じた食育活動を行っています。

園内をバリアフリーにし、職員が研修などで障がいのある子どもや支援が必要な子どもの保育についての知識や見識を深め、障がいのある子どもを受け入れています。事故の未然防止にも意欲的に取り組んでいます。

### ⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年5月13日（契約日）～ 令和2年12月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（平成27年度）

### ⑥ 総評

#### ◇特に評価の高い点

#### 1. 子どもが主体的に活動できる保育の実践

職員は、子どもの言葉への応答やスキンシップなどにより子どもとの信頼関係を築くとともに、子どもの意見を肯定的に受け止め、褒め、子どもが自己肯定感を高めて自信が持てるようにしています。

散歩で橋を渡る際に「魚がいるかな」と声掛けし、線路脇で電車を見る時間を作り、展示場内の季節の飾り付けや展示されているキャラクターと一緒に楽しむなど、子どもたちが興味や関心を持てるよう援助しています。保育室では、材料や用具を揃えて自由に制作に取り組むことができ、制作途上のものは後刻再度取り組めるように一旦預るなど、じっくり取り組める環境作りをしています。

#### 2. 職員が働きやすい職場づくり

年間カレンダーに研修参加者や有給休暇取得者の名前を記載して貼り出し、業務に支障が出ることなく職員が有給休暇取得日を選択できる体制を作っています。また、行事の際は、やるべき事柄を一覧表にして園全体で助け合いながら進める体制を、職員が外部研修に参加する際には、主任などが保育に入り研修に参加しやすい体制を構築するなど、職員が働きやすい環境を整えています。

福利厚生面では、国内外の宿泊施設やレジャー施設、グルメ、ショッピングなど幅広い分野の多くの施設を優待価格で利用できるようにしているほか、保育士に対する住宅補助やリフレッシュ休暇制度も設けています。

#### 3. 職員全員による事故の未然防止への取り組み

「慣れると危険を感じなくなる」「小さい出来事が大きな事故につながる」という考えから、職員が事故防止の意識を常に持つよう、職員全員1件以上提出とし、毎月園全体で10件以上の提出があります。報告書は、園長が記入者や主任と状況や問題点を確認のうえ、改善策を検討し、重要なものは職員会議で周知しています。毎月の危機管理強化日にヒヤリハット報告書を本部に提出することになっています。

◇改善を求められる点

1. 事業計画や自己評価の実施体制の確立

計画期間を定めた中長期計画の策定や関係職員の参画による年度事業計画、毎年の園の自己評価の作成および保護者への周知が期待されます。

2. 保護者との連携との工夫

コロナ禍で保育参観がないなど、保護者に園での子どもの様子が分かりにくくなってきており、園での子どもの様子の周知や送迎時の受け渡しに一層の工夫が期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

本年より、園長と主任が変わり新たなほっぺるランド横浜岡野（以下当園）として、運営が開始されました。園長と主任に関しては当園に古くから在籍している職員ですので、運用のルールや職員間の連携を継続して行えることが見込まれます。例年とは違った世の中全体を舞い込んでいる「新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言」が2度も発令され、当園に限らず多くの保育園が運営方法を模索しているなか、当園は職員同士の連携を高め、運営を実施しております。感染症対策として、保護者会や個別面談の実施が難しくなっているため、保護者との密な関係性を築きあげていくことにも注力していきたいと思っております。

株式会社テノ、コーポレーション  
営業委企画運営部  
田中 健太郎

法人の年度計画に基づいて第三者評価の受審をおこないました。

日々、お仕事とご家庭との両立でお忙しい中で多くの保護者の皆さまにアンケートにご協力いただき感謝しております。頂いた多くの貴重なご意見やご要望に真摯に向き合って改善していきたいと思っております。

評価調査員の方々には公平なお立場で良い所をお褒め頂き、足りない所をご指摘・ご提言いただき、色々な「気づき」が出来、とても有意義なものになりました。

特に保育園の中長期事業計画及び収支計画は、単年度計画に落とし職員と共に考え、振り返りを記入出来るよう書式を変更します。また、その内容を保護者様にもお伝えします。保育士の自己評価と保育所の自己評価は毎年行い職員一人一人が改善すべき事、見つめ直す課題を考え、大人も子どもも楽しめるより良い保育、保育所であるように努めて参ります。

これからも大切なお子様を安心してお預け頂けるように工夫し、園の方針や目標などもご理解頂けるようにお知らせしていきたいと思っております。

ほっぺるランド横浜岡野 施設長 五十嵐良江

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり